

# 中小企業あきた

## 1 日銀の白井審議委員が来秋..... 1

～本県の産業振興について懇談～

## 2 平成24年度秋田県産業労働部の重点施策..... 2

○東北・北海道ブロック中央会事務局長会議開催..... 4

## 3 平成24年度中央会重点事業の概要..... 5

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| ○中小企業組合等支援施策情報..... 6 | ○話題の広場               |
| ○組合相談コーナー..... 6      | 中央会事業より..... 8       |
| ○景況レポート4月分..... 7     | 支援団体活動レポート..... 8    |
|                       | インフォメーション..... 9     |
|                       | 組合ティールーム/その他..... 10 |



### TOPICS



## 日銀の白井審議委員が来秋

～本県の産業振興について懇談～

5月10日(木)、日本銀行の白井さゆり審議委員が来秋し、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、本県の金融・経済団体関係機関との懇談会が開催されました。

日銀の政策委員会のメンバーが来県するのは3年ぶりで、佐竹敬久秋田県知事や、本会の塩田謙三会長ほか、商工団体等の役員が出席しました。

冒頭、白井審議委員から最近の金融経済状況やアジア地域の経済成長の取り込み等が述べられました。



【塩田会長(右から2番目)】



【白井審議委員(左側)】

また、出席者との懇談会で白井審議委員は、本県の経済について、「震災のマイナスのショックからは概ね脱しており、全体としては持ち直しているが、主力である電気機械の県内拠点再編等の動きや、復興関連需要の波及効果には不確実性が残っていることから、今後の動向に注意が必要。」「秋田県をはじめとする行政はもちろん、企業の方々がグローバルな視点を持ち、リサイクル技術や再生可能エネルギー資源、米をはじめとする食・農資源、中国やロシアに近いという立地などの強みを活かした様々な取り組みを行っていることを心強く思う。」等の感想が述べられました。

なお、今後の本県経済については、「大震災を契機にインフラや産業基盤、各企業の調達・販売先の分散化が重視されるようになって、秋田の役割が重要になってくる。」「秋田県は世界における高齢化の最先端を走っており、日本の将来を占う重要な地域である。」という見解を示し、「高齢化を前向きに捉え、当地の強みを最大限活用して、国内外の新たな需要の開拓に取り組み、一層の発展につながることを願っている。」と話されました。

#### ◇白井審議委員の発表の要旨◇

- 1 最近の経済・物価情勢と日銀の金融政策について
- 2 変化する先進諸国と新興諸国の経済的特徴について
- 3 アジア地域の成長の取り込みに向けて
- 4 本県経済について